

FIS Para Alpine Skiing 公認

2023 ジャパンパラアルペンスキー競技大会 開催要項

1 目的 国際競技規則を適用したレベルの高い競技会を、競技団体と共に開催することによって、パラスポーツの認知度を上げ、障がい者の広い社会参加を促進すること。並びに日本におけるアルペンスキー競技の競技力向上を通じて、同競技の普及拡大を図ることを目指し、活力ある共生社会の創造に繋げていくことを目的とする。

2 大会名 FIS Para Alpine Skiing 公認 2023 ジャパンパラアルペンスキー競技大会

3 主催 公益財団法人日本パラスポーツ協会

4 共催 特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

5 後援 スポーツ庁 長野県 上田市 長野県教育委員会 上田市教育委員会

(予定)

公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本オリンピック委員会
公益財団法人全日本スキー連盟 公益社団法人日本プロスキー教師協会
公益財団法人長野県スキー連盟 公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会
一般社団法人菅平高原観光協会

7 JPSA オフィシャルパートナー

日本航空株式会社 全国共済農業共同組合連合会 TANAKAホールディングス株式会社
東京ガス株式会社 中外製薬株式会社 三菱商事株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三菱電機株式会社 サントリーホールディングス株式会社 大同生命保険株式会社 凸版印刷株式会社
株式会社モリサワ トヨタ自動車株式会社 株式会社ゴールドウイン 東京建物株式会社
清水建設株式会社 東京ガス協力企業会 全日本空輸株式会社 東京海上日動火災保険株式会社
野村不動産ホールディングス株式会社 株式会社みずほフィナンシャルグループ 三菱ケミカル株式会社
株式会社日清製粉グループ本社 イオン株式会社 パナソニック株式会社 富士通株式会社
日本電信電話株式会社 電源開発株式会社 三菱地所株式会社 株式会社関電工 ENEOS株式会社
東急リバブル株式会社

8 JPSA オフィシャルサポーター

トラスコ中山株式会社 西農シェンカー株式会社 カリフォルニア・レーズン協会
日野薬品株式会社 株式会社富士住建 株式会社グロリアアツアーズ 株式会社JTB
大塚製薬株式会社 株式会社福祉施設共済会 株式会社ティーガイア 住友金属鉱山株式会社

9 日程 2023年2月21日(火)～22日(水) [20日(月) 公式練習]

10 会場 菅平高原パインビークスキー場 チャンピオンコース (長野県上田市菅平高原 1223-3433)
<https://pinebeak.jp/>

11 実施種目 スーパー大回転 2レース

12 競技日程 (予定) ※各種目の開催日は天候・条件により変更になる場合があります。

日程	実施種目・内容	カテゴリー
2月20日(月)	公式トレーニング TCM (SG)	視覚、座位、立位
2月21日(火)	スーパー大回転 ※Nation Cup	視覚、座位、立位
	受付、表彰式、TCM(SG)	
2月22日(水)	スーパー大回転 ※FIS レース	視覚、座位、立位
	表彰式	

13 競技規則

- ①「FIS Para Alpine Skiing アルペンスキー競技規則」及び大会申し合わせ事項を適用する。
- ②各種目のスキーの長さ・半径については、「2022/2023FIS Para Alpine Skiing アルペンスキー競技用具規則」を適用する。

14 参加資格・制限

次の①・②・③・④の全ての要件を満たすことを原則とする。

- ①身体障害者手帳を所有する者
- ②2022年度日本障害者スキー連盟競技者登録を終了している者
- ③本大会の目的に沿った競技力を有し、主催者が認めた者
- ④国際または国内でクラス判定を受けている者、もしくは競技前日のクラス分けにて判定を受けた者

15 申込方法

この大会の申し込みは、デジエントリー方式で行う。

- ①申込先：デジエントリー（株式会社デジサーフ） イベント番号： 2200576

Web申込 <http://dgent.jp/e.asp?no=2200576>

電話申込 0466-52-5448 (平日10~17時)

- ②申込期限： 2023年1月31日(火) ※締め切り後の追加申込・変更等は受け付けない。

- ③問合せ：〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル4階

日本財団パラスポーツサポートセンター内

E-mail: jp-alpine@jps-ski.com

TEL: 03-6229-5429 ※電話での問い合わせは 平日11~17時のみ

- ④参加料：1レース：2,000円

参加費の納入はデジエントリー入力時に、振込み手続きをする。

納入された参加費は、主催者の責による事由で大会を中止した場合以外、参加基準に満たない場合も含め、原則として返金しない。

- ⑤その他：※申込フォームで必要事項に記載がない場合、また、出場資格・制限などに該当しない場合は申し込みを受け付けない。

※下記メールアドレスより、情報を送信するので受信設定を行うこと。

send@dgent.jp (日本障害者スキー連盟よりこちらから一斉メールを送信する)

jp-alpine@jps-ski.com (日本障害者スキー連盟事務局)

16 宿泊について

感染症対策のため、今大会参加者は、主催団体指定のホテルに宿泊すること。

指定外のホテルに宿泊しての参加は認めません。

申込時に必要情報はデジエントリーへ入力すること。

※1泊（夕朝食付き） 10,000円（税込）（予定）

※宿泊料金は、大会終了後に主催者より個人に請求します。

17 ドーピング検査（以下、JADAからの注意喚起文による）

①本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。

③18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出している者のみエントリーできる。

④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

⑤競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。

⑥日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/athlete/all.html>）にて確認すること。

18 表彰

男女別、カテゴリー別種目ごとに1位、2位、3位を表彰する。

ただし、カテゴリー内の出場選手数が3名の場合は2位まで、選手数が2名以下の場合は1位を表彰する。

19 個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。

なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

20 傷害保険への加入について

主催者において期間中（2023年2月21日～22日）の傷害保険に一括加入する（保険内容：死亡・後遺障害1,000万円、入院5,000円、通院3,000円）。これ以上の補償を望む場合には、各自で別途保険に加入すること。会場における事故等については応急処置のみとし、その他の責任は負わない。なお、参加にあたっては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分留意すること。

21 新型コロナウイルス対策について

①選手・競技役員等は、1週間前より体温・体調を記録する。

②健康チェックシートを記入し、出場が可能と判断された者のみ参加できる。また、大会期間中は毎日体温・体調について所定の方法で報告すること。

- ③大会主催者より、選手、競技役員等に新型コロナウイルス感染症検査の受検指示がある場合、受検を拒んでは
ならない。また、主催者・共催者が検査結果を受け取ることに同意する。
(検査実施方法の詳細は別途共催者より指示する)
- ④大会出場に宿泊を伴う場合、大会主催者が指定する宿泊先に泊まること。
- ⑤選手の付き添いは、必要最小限にとどめること。
- ⑥開会式、閉会式は密を回避するため、実施しない。
- ⑦表彰は式典としては行わず、ゴールエリアにて入賞者の写真撮影のみ行う。
- ⑧会場内ではマスクを着用し、3密(密集・密接・密閉)を回避すること。こまめな手洗い、咳エチケットを
心がけること。また、大声での会話や声援は慎むこと。
- ⑨大会開催に向けて十分な注意を払い準備を進めるが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会
の開催が中止になる場合がある。日本パラスポーツ協会または日本障害者スキー連盟ホームページで最新の情
報を入手すること。
- ⑩運営は、日本障害者スキー連盟「新型コロナウイルス感染症感染予防対策ガイドライン」に準拠し行う。大会
参加者は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでの参加をお願いする。また、今後、ガ
イドラインの更新により、大会要項を変更する可能性がある。
- ⑪コース脇、ゴールエリアでの多人数での観戦は避けること。

22 その他

- ①本大会は日本障害者スキー連盟の競技者登録をした選手のポイント対象レースであり、その成績は国際大会の
派遣選手選考資料の一部とする。FIS Para Alpine Skiing ポイントは、今年度の FIS Para Alpine Skiing 登
録者のみ対象とする。
- ②選手・コーチ専用大会リフト券は販売しない。なお、販売窓口において障がい者割引を利用できる。
- ③大会日程・各種目の開催については天候・条件により変更になる場合がある。開催の最終的な判断は前日の
TCM までに決定される。
- ④競技外コース及び指定された時間外での競技コースは、一般利用者が滑走していることを十分理解し、過度
な速度での滑走や競技と同じような形態の滑走を行わないなど安全配慮に努めること。
- ⑤本大会についての問い合わせは下記とするが、やむを得ない場合を除き全て E-mail または FAX とすること。
■競技に関すること 日本障害者スキー連盟事務局 担当：石井、夏目
E-mail : jp-alpine@jps-ski.com FAX : 03-6229-5420
■その他(報道など)について 日本障害者スキー連盟 担当：若林・隅野
E-mail : jp-alpine-media@jps-ski.com FAX : 03-6229-5420

大会要項は、日本パラスポーツ協会及び日本障害者スキー連盟のホームページからダウンロードすることができます。